２０１８年８月６日

南海電気鉄道株式会社

「とんぼりリバーウォーク」で小学生が描いた写生画を展示します！

南海電鉄（社長：遠北　光彦）では、道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」において、大阪市立南津守小学校（田中　英治校長）の６年生たちが今年６月７日（木）に同ウォークで行った写生授業において描いた作品を展示します。

写生画の展示は、子どもたちがいつまでも道頓堀の風景に愛着と誇りを持ってほしいという思いから、２０１４年度から継続して実施し、今回で５回目となります。

お近くに来られた際はぜひお立ち寄りいただき、子どもたちの水辺の力作をご覧ください。

詳細は別紙のとおりです。

写生授業の様子及び昨年の絵画展示の様子

別　紙　　「とんぼりリバーウォーク」への絵画の展示について

１．展示期間

２０１８年８月１１日（土・祝）から９月３０日（日）まで

２．展示場所

「とんぼりリバーウォーク」新戎橋～道頓堀橋間両岸の側壁パネル

【展示場所】

３．展示作品数

８１作品

※２つの作品をＢ２サイズのポスター１枚に複写したものを展示します。

４．作品内容

「とんぼりリバーウォーク」の風景

≪ご参考≫　とんぼりリバーウォークについて

とんぼりリバーウォークは、浮庭橋（湊町）～日本橋（宗右衛門町）間の道頓堀川沿いに設置された両岸約２km の遊歩道で、イベントの実施や広告の掲出などにご利用いただけます。

当社では、２０１２年４月から、同ウォークの管理・運営業務を大阪市から受託しています。

以　上